

AIRFIT UNIT

エアーフィットユニット



製造業者

 **日本 Fenwal 株式会社**

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1

■お客様窓口 TEL.0800-222-6122 (通話料無料)

受付時間: 9 時~17 時 (平日)※土日、祝日、年末年始を除く

AIRFIT UNIT AFU001

取扱説明書

— 必ずお読みください —

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。
本品のご使用にあたっては必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。

なお、本取扱説明書はお読みいただいたのち、必ず大切に保管してください。

 **SIGMAX**

《目 次》

1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意	2
2.製品概要および各部・付属品の名称・構造	5
2-1 製品概要	5
2-2 各部・構成品および付属品の名称・構造	5
2-3 付属品(別売)の名称・構造	6
3.使用に際しての流れ	7
4.使用前の準備	7
4-1 始業点検	7
4-2 電池の装着	7
5.使用方法	8
5-1 パッドの装着(膝関節の場合)	8
5-2 運転の開始方法	9
5-3 電池の交換方法	9
5-4 運転の終了方法	9
5-5 結露対策	9
6.使用後の処理	10
6-1 エアーフィットユニットとエアーパッドの取り外し方	10
6-2 終業点検	10
6-3 製品および付属品の廃棄方法	10
7.清掃方法	10
8.保管方法	10
9.故障かな?と思ったら	11
10.定期点検	12
11.EMC技術仕様	12
12.製品仕様	13
13.アフターサービスについて	14
13-1 修理の内容	14
13-2 メーカーからのお願い	14
13-3 修理問い合わせ先	14

1 安全上の禁忌・禁止、警告、注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、本品を使用する場合の、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、また本品の効果を最大限に発揮させ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。図の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。記載事項に反した取り扱いにより発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねます。

△表示の説明

表 示	表示の意味
△ 禁忌・禁止	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が高いので、絶対に実施してはいけないこと」を示します。
△ 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
△ 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害 ^{※2} を負う可能性、または物的損害 ^{※3} のみが発生する可能性があること」を示します。

※1: 重傷とは、障害、後世代に先天性の異常が出る、入院または入院の延長をしての治療をしなければならない症状等をさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等をさします。

※3: 物的損害とは、財産・資材の破損にかかる拡大損害をさします。

図表示の説明(本体)

表 示	表示の意味
—	直流を表します。
---	BF形装着部(電撃に対する保護の程度)を表します。
+	電池容器自体を示し、また、電池容器内で電池を入れる向きを示します。

△ 禁忌・禁止	
以下の症状のある(または疑いのある)患者には使用しないこと。 (1) 重度の血行障害、うつ血性心不全および有痛性青股腫の患者 (2) 化膿性静脈炎の患者 (3) 装着部位に極度の変形を有する患者	

△ 警告	
本品の周辺での携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。 ・本品および上記の機器等に誤作動が生じるおそれがあります。	

△ 注意		
設置するにあたつての注意	本体	指定された電池以外は使用しないでください。 ご使用の際は、必ず電池メーカーが示す取扱説明書・注意事項に従って使用してください。
		水等の液体がかからない場所に設置してください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		衝撃(運搬時を含む)のない安定した場所に設置するとともに、本体の上に物を置いたり、衝撃を与えることなくしてください。 ・落ちたり、倒れたりしてけがをする原因になります。 ・故障や誤作動の原因になります。
		化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。 ・火災の原因となることがあります。
		気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に設置してください。 ・故障の原因となることがあります。 ・本体の機能が発揮されません。
		本品の性能の維持、安全性の確保のために、保守点検マニュアルに記載されている始業点検を必ず行ってください。異常が認められた場合は使用を中止し、当社お客様窓口または販売業者／販売店まで連絡してください。 ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
使用前の注意	全体	滅菌・消毒等をしないでください。 ・変形、変色の原因となります。
	エアーパッド	以下の中のある(または疑いのある)患者には慎重に適用してください。 (1) 急性期の深部静脈血栓症患者 (2) 動脈血行障害やうつ血性心不全のある患者 (3) 装着部位に炎症や化膿、疼痛を伴う皮膚疾患、創傷のある患者 (4) 装着部位に知覚障害のある患者 (5) その他、医師が本品を使用するにあたり、慎重を要すると判断した患者
使用するにあたつての注意	全体	使用中、患者の脚に疼痛、しびれ、腫れ、皮膚の変色、かゆみ、湿疹、発疹、かぶれ等の異常があった場合はただちに使用を中止し、適切な処置をしてください。 ・血行障害や神経障害を引き起こすおそれがあります。
		一日数回、着用部位の状態を観察してください。
		作動中にアラーム音がなった場合は、ランプ表示を確認し、11ページの「9.故障かな?と思ったら」の章をご参照ください。
		医師または医療従事者の監督下において、機器の取扱に熟練した方以外は使用しないでください。

△ 注意		
使用するにあたつての注意	本体	アイシングシステム以外の機器との併用はしないでください。 落下・転倒等による衝撃が加わった場合は使用を中止し、当社お客様窓口または販売業者／販売店まで連絡してください。 ・火災や感電の原因になります。 ・本体の機能が発揮されません。
		濡れた手でボタンの操作をしないでください。 ・故障・感電の原因になります。
		本体内部に液体が入らないようにしてください。 ・故障・感電の原因になります。
		ピンやクリップ等の金属類および異物が本体内に入らないようにしてください。 ・故障・感電の原因になります。
		アイシングシステム以外の機器との併用はしないでください。
		個人用の製品であるため、他の人に使い回さないでください。 ・感染する可能性があります。
使用するにあたつての注意	エアーパッド	分解や改造、修理をしないでください。 空気漏れ等の破損が認められた場合には、ただちに使用を中止し新しいものを購入してください。 エアーパッド延長チューブおよびエアーフィットユニットと接続する際は、コネクタが「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 パッド部やチューブ部に折れ、ねじれ、つぶれが生じないようにしてください。 鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。
		アイシングシステム以外の機器には使用しないでください。
		ディスポーザブル品のため、繰り返し使用しないでください。
		使用中にかぶれなどの症状がみられた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行つてください。
		破れた場合には新しいものと交換してください。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。
使用後の注意	本体	加工や改造を行わないでください。 長時間の装着や条件によっては、結露による水分を保持しきれない場合がありますので、水滴の漏れなどにご注意ください。
		使用後は、必ず電源をOFFにしてください。
		使いきった乾電池は、すぐに取り出してください。 機器を長時間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。 ・乾電池の液漏れによる怪我や周囲汚損の原因となります。
		接続または取り外しをする際には、必ずエアーフィットユニットの電源をOFFにしてください。
		取り外しの際は無理に引っ張ったり、ひねったりしないでください。
		内部には結露による水滴がたまりますので、取り外す際は、水滴の漏れに注意してください。
その他の警告	本体	保管の際は、以下の点にご注意ください。 (1) 水等の液体がかからない場所に保管してください。 (2) 傾斜、振動、衝撃のない安定した場所に保管してください。 (3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。 (4) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。
		分解や改造を行わないでください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		故障、煙および異臭、空気漏れ等の破損が認められた場合は当社お客様窓口または販売業者／販売店まで連絡してください。

2 製品概要および各部・付属品の名称・構造

2-1 製品概要

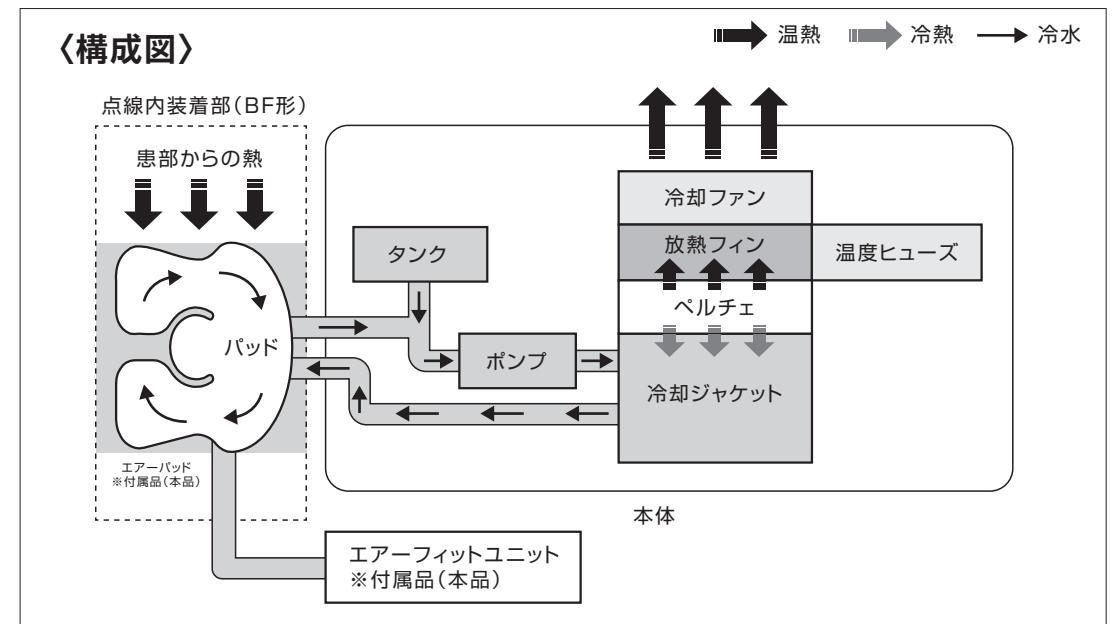
1) 本品の使用目的

アイシングシステムCE4000の冷却パッド装着部のフィット性を向上させる装置です。

2) 本品の作動原理

本品は、本体のポンプでエアーを送り込み、装着部に取り付けられたエアーパッドを膨らませることによってパッドと患部の隙間をなくし、フィット性を向上させます。
装着部をエアーパッドで押さえつけ、装着部のフィット性を向上させる装置です。

〈構成図〉



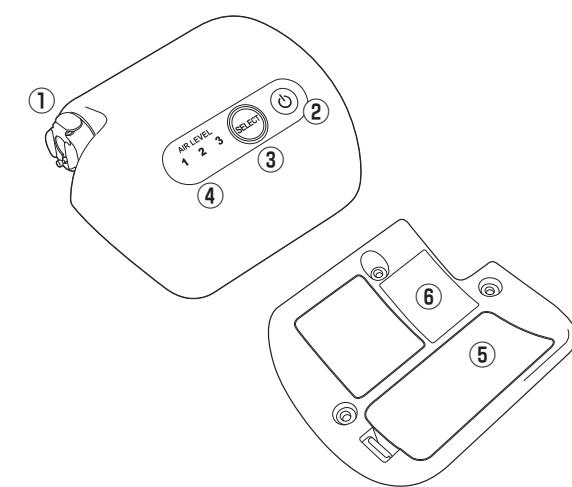
2-2 各部・構成品および付属品の名称・構造

本品の構成は以下のとおりです。すべてそろっているか必ず確認してください。万一不足しているものがある場合は、当社お客様窓口または販売業者／販売店までご連絡ください。

- | | |
|------------------|-----|
| 1) エアーフィットユニット本体 | 1台 |
| 2) エアーパッド延長チューブ | 1本 |
| 3) エアーパッド | 1枚 |
| 4) ニーカバーディスコ | 10枚 |
| 5) 取扱説明書 | 1部 |
| 6) 保証書兼安全事項説明書 | 1部 |
| 7) 保守点検マニュアル | 1部 |

- 1) エアーフィットユニット本体 1台

〈本体概要〉



①チューブ接続部
エアーパッド延長チューブを取り付け、取り外しを行います。

②電源ボタン
電源のON/OFFを行います。

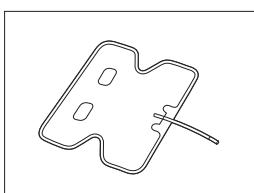
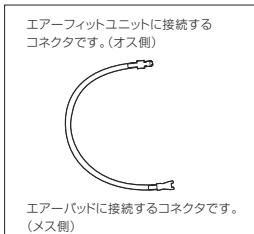
③SELECTボタン
任意の圧力を選択することができます。

④AIR LEVELランプ
選択圧力のレベルを表示します。
異常の発生を表示します。

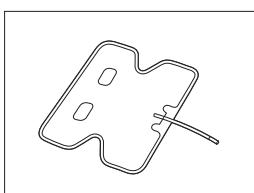
⑤電池ボックス蓋
電池の取り付け／取り外し時に開閉します。

⑥取り付け用面ファスナー
ニーカバーディスコの起毛部分への取り付けを行います。

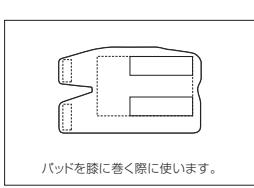
- 2) エアーパッド延長チューブ 1本



- 3) エアーパッド 1枚



- 4) ニーカバーディスコ 10枚



以下は書類になります。

- 5) 取扱説明書 1部

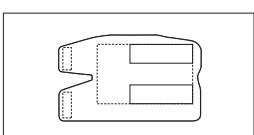
- 6) 保証書兼安全事項説明書 1部

保証書兼安全事項説明書に記載されている保証内容をよく確認してください。お買い上げ日、納品先、販売店の項目について記入がない場合、保証が受けられないことがありますので、記入の有無を確認してください（保証期間はお買い上げ日より1年間です）。

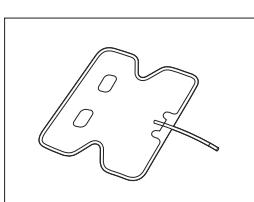
- 7) 保守点検マニュアル 1部

2-3 付属品(別売)の名称・構造

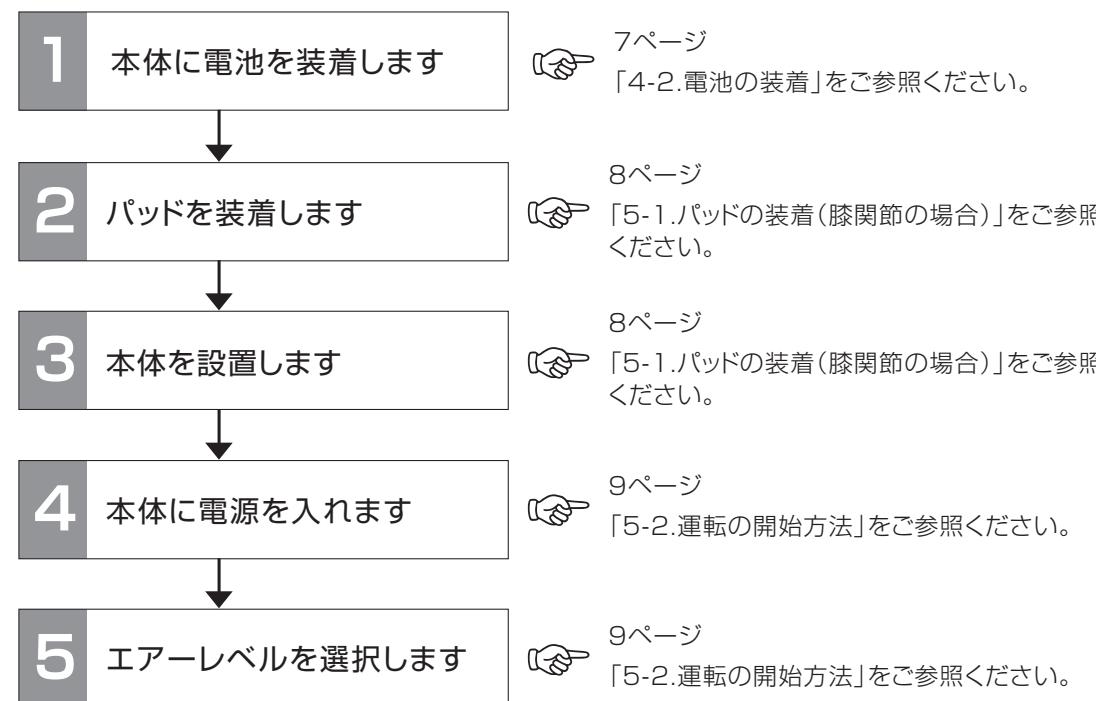
- 1) ニーカバーディスコ 10枚/1箱



- 2) エアーパッド 1枚



3 使用に際しての流れ



4 使用前の準備

設置をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

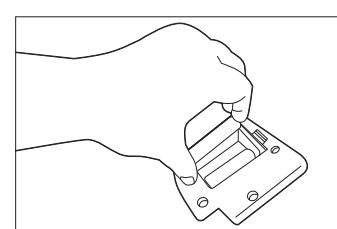
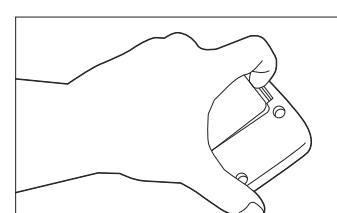
4-1 始業点検

ご使用の前に保守点検マニュアルの始業点検にしたがって必ず点検をしてください。

4-2 電池の装着

使用する際には背面の電池ボックス蓋を外して電池ボックス内のイラストの向きに合わせて電池を装着してください。

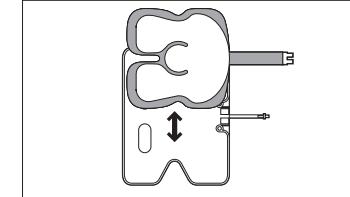
- *単3形アルカリ乾電池または、単3形ニッケル水素電池以外は使用しないでください。
- *ご使用の際には、必ず本書および電池メーカーが示す取扱説明書・注意事項にしたがって使用してください。
- *電池の交換は、必ず同じメーカーの単3形アルカリ乾電池または、単3形ニッケル水素電池を2本同時に交換してください。
- *単3形アルカリ乾電池または、単3形ニッケル水素電池の併用をしないでください。
- *機器を長期使用しない場合は、電池を取り出してください。
- *電池を装着するとき、隣の電池または電極に触れないように注意してください。



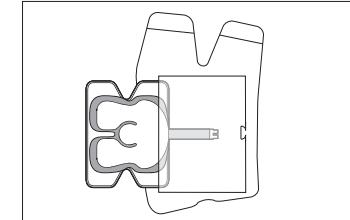
5 使用方法

5-1 パッドの装着(膝関節の場合)

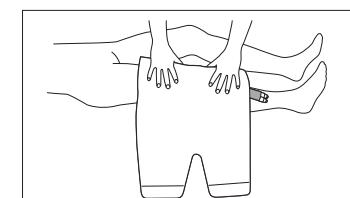
①エアーパッドにCE4000用ユニバーサルパッドを重ね、面ファスナーを貼り合わせます。
※エアーパッドはCE4000用ユニバーサルパッドと併せてご使用ください。
他のパッドとの併用はできません。



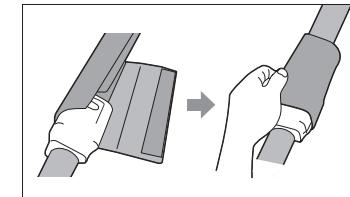
②パッドの冷却面(凹凸面)が患部側になる様に注意し、①をニーカバーディスコのポケット部に入れます。



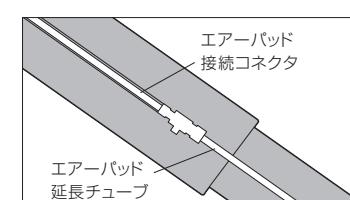
③患部とパッドの中心が合うように装着してください。
この際、CE4000用ホースが折れたりねじれたりしないように注意してください。



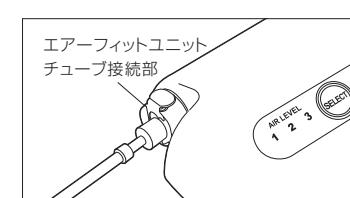
④パッドコネクタカバーをCE4000用ユニバーサルパッドのホース部分に取り付けます。



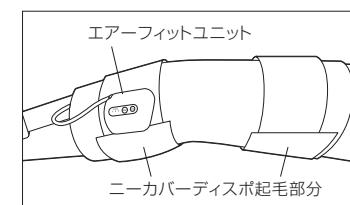
⑤エアーパッドの接続コネクタにエアーパッド延長チューブを取り付けます。



⑥エアーパッド延長チューブにエアーフィットユニットのチューブ接続部を取り付けます。

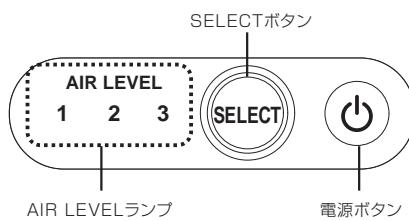


⑦エアーフィットユニットをニーカバーディスコの起毛部分に取り付けます。



5-2 運転の開始方法

- ①電源ボタンを押します。
- ②AIR LEVELランプが緑色1→2→3、橙色1→2→3の順に点灯します。
- ③AIR LEVELランプの『1』が緑色に点灯し、エアーパッドに空気が入り始めることを確認します。
- ④[SELECT]ボタンを押し、任意のエアーレベルを選択します。
※アイシングシステムCF3000エアーレベルとの互換性は以下の表をご参照ください。



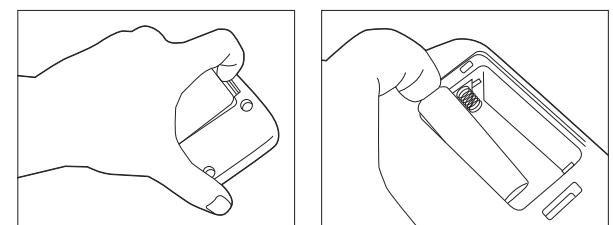
エアーレベル					
アイシングシステムCF3000	1	2	3	4	5
エアーフィットユニット	1	2	3	4	5

*運転中は電池ボックスの蓋を取り外さないでください。
直接、電池および電極に触れると感電のおそれがあります。

5-3 電池の交換方法

使用中に電池の残量が少なくなると、AIR LEVELランプの『1』が橙色に点滅します。
点滅を確認した場合には速やかに充電、または新しい電池へ交換を行ってください。

- ①本体裏側の電池ボックス蓋を取り外し、電池を取り出します。電池を取り外す際はプラス側から取り出してください。
- ②ご使用する電池の取扱説明書・注意事項にしたがって充電または新しい電池へ交換を行ってください。



5-4 運転の終了方法

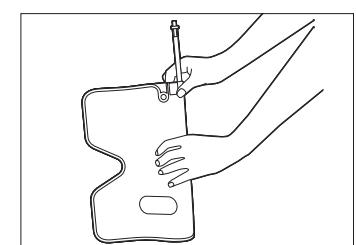
治療終了後、電源ボタンを押し電源をOFFにすることで、エアーパッド内の圧力を減圧します。

- ※使用後は必ず電源をOFFにしてください。
※使い切った乾電池はすぐに取り出してください。
※機器を一定期間使用しない場合は乾電池を取り外してください。
(乾電池の液漏れによる怪我や周囲汚損の原因となります)。

5-5 結露対策

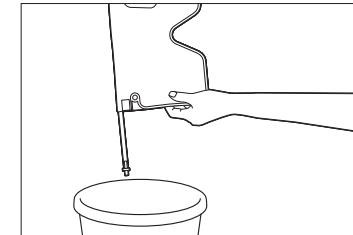
アイシングシステムCE4000は0~13°Cに冷えた専用循環液がCE4000用ホース、冷却パッドを循環し、患部を冷却する装置のため、温度設定や環境によってはエアーパッドに結露が発生しやすくなります。エアーパッドに結露水が貯まった場合、次の手順で水抜きを行ってください。

- ①エアーパッドのチューブを上にし、エアーパッドを逆さまにします。
- ②チューブのラインを目安にパッドを折り曲げます。



- ③パッドを折り曲げたままチューブを下に傾け結露水を抜き取ります。

※直射日光の当たらないところにしばらく置いておくと、蒸発して結露水がなくなります。



6 使用後の処理

ご使用後の処理をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

6-1 エアーフィットユニットとエアーパッドの取り外し方

- ①エアーフィットユニットのリリースボタンを『カチッ』と音がするまで押します。
- ②エアーフィットユニットとエアーパッド延長チューブを取り外します。
- ③エアーパッド延長チューブのリリースボタンを『カチッ』と音がするまで押します。
- ④エアーパッド延長チューブとエアーパッドを取り外します。

6-2 終業点検

ご使用の後に保守点検マニュアルの終業点検にしたがって必ず点検をしてください。

6-3 製品および付属品の廃棄方法

本品を廃棄する場合は、産業廃棄物となります。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処理業者に廃棄を依頼してください。また、販売業者へもご連絡ください。
パッドは個人用の製品です。他の人に使い回さないでください。使用後は廃棄してください。

7 清掃方法

清掃をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

本品の汚れが気になる場合は、中性洗剤を染み込ませ、かたく絞った布等で拭き取ってください。
またご使用中に汚れが付着した場合は、その都度清掃をするようにしてください。
清掃中は必ず電源をOFFにした状態で行ってください。

8 保管方法

保管の際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

本体および付属品は、購入時の梱包箱に収納してください。
梱包箱以外の場所に保管する場合は、落下や衝撃が加わる危険性がない場所に保管してください。

9 故障かな?と思ったら

本品はトラブルが発生するとAIR LEVELランプが点滅し、アラーム音が鳴ります。同時にAIR LEVELランプにそのトラブルの原因を表示します。
修理をご依頼される前にもう一度「トラブルに関するエラー表示とその対処方法」を確認してください。
それでもトラブルや異常がある場合は、電池を外して、当社お客様窓口および販売業者／販売店までご連絡ください。

トラブルに関するエラー表示とその対処方法

エラー内容	考えられるトラブルの原因と確認事項	対処方法
アラーム音もしくはランプが点灯／点滅	アラーム音が鳴る ランプ点灯無 :システムエラー	機器が故障している可能性があります。 当社お客様窓口または販売業者／販売店までご連絡ください。
	アラーム音が鳴る 橙色ランプ点灯(LEVEL2,3) :センサ異常	機器が故障している可能性があります。 当社お客様窓口または販売業者／販売店までご連絡ください。
	アラーム音が鳴る 橙色ランプ点灯(LEVEL1~3) :過剰加圧	エアーパッドやエアーパッド延長チューブが折れている可能性があります。エアーパッドとエアーパッド延長チューブを確認してください。
		エアーパッドやエアーパッド延長チューブが折れている場合はなおしてください。
	アラーム音が鳴る 緑色ランプ点滅(LEVEL1~3) :圧力不足	コネクタが正しく接続されていない可能性があります。コネクタを確認してください。
		コネクタを正しく接続しなおしてください。
任意のレベルランプ(緑色)が点灯しているのに空気が入らない	機器が故障している可能性があります。	当社お客様窓口または販売業者／販売店までご連絡ください。
全く動かない	電池の残量がなくなっています。	電池の充電／交換をしてください。
	機器が故障している可能性があります。	当社お客様窓口または販売業者／販売店までご連絡ください。

10 定期点検

本品を正しく安全にお使いいただくために保守点検マニュアルにしたがって点検を実施してください。

11 EMC技術仕様

本品は、EMC(電磁両立性)規格IEC 60601-1-2に適合しております。適合性に関する情報は下記表に示します。医用電気機器付属品(別売)であるエアーフィットユニットは、EMCに関して特別な注意を要し、下記に示すEMC情報にしたがって設置、使用されなければなりません。

- ・携帯形および移動形RF通信機器が本機器に影響を与えることがあります。
- ・本説明書に記載付属品以外のものの使用によりエミッションが増加またはイミュニティが減少することがあります。
- ・エアーフィットユニットは他の機器と隣接させたり積み重ねたりして使用しないでください。

指針および製造業者による宣言 一電磁エミッション

『エアーフィットユニット』は次に規定した電磁環境内での使用を意図している。『エアーフィットユニット』の顧客または使用者は、それが次の環境で使用されることを確認すること。			
エミッション試験	適合性	電磁環境 一 指針	
RFエミッション CISPR 11	グループ1	『エアーフィットユニット』は、内部機能のためだけにRFエネルギーを使用する。したがって、そのRFエミッションは、非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。	
RFエミッション CISPR 11	クラスA	『エアーフィットユニット』は、次を含むすべての施設での使用に適する。それらは、家庭施設および家庭目的に使用される建物に電力を供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続された施設を除く全ての施設での使用に適している。	
高周波エミッション IEC 61000-3-2	非適用		
電圧変動/リップカエミッション IEC 61000-3-3	非適用		

指針および製造業者による宣言 一電磁イミュニティ

『エアーフィットユニット』は次に規定した電磁環境内での使用を意図している。『エアーフィットユニット』の顧客または使用者は、それが次の環境で使用されることを確認すること。			
イミュニティ試験	IEC 60601-1-2 試験レベル	適合レベル	電磁環境 一 指針
静電気放電(ESD) IEC 61000-4-2	±6kV接触 ±8kV気中	±6kV接触 ±8kV気中	床板は、木材、コンクリートまたは陶性タイルであることが望ましい。床板が合成物質で覆われている場合、相対湿度は、少なくとも30%であることが望ましい。
電気的ファースト トランジエント/バースト IEC 61000-4-4	±2kV 電源線用 ±1kV 入出力線用	非適用	非適用
サージ IEC 61000-4-5	±1kV 線対線用 ±2kV 線対アース用	非適用	非適用
	<5% UT(>95%ディップ、UTにて) 0.5サイクル用 40% UT(60%ディップ、UTにて) 5サイクル用 70% UT(30%ディップ、UTにて) 25サイクル用 <5% UT(>95%ディップ、UTにて) 5秒用	非適用	非適用
電源周波数 (50Hz/60Hz)磁界 IEC 61000-4-8	3A/m	3A/m	電源周波数磁界は、典型的な商用または病院環境内の典型的な場所でのレベルにあることが望ましい。
備考	UTは、検査レベルを加える前の交流電源電圧である。		

指針および製造業者による宣言 一電磁イミュニティ

『エアーフィットユニット』は次に規定した電磁環境内での使用を意図している。『エアーフィットユニット』の顧客または使用者は、それが次の環境で使用されることを確認すること。

イミュニティ試験	IEC 60601-1-2試験レベル	適合レベル	電磁環境 一 指針
伝導RF IEC 61000-4-6	3Vrms 150kHz~80MHz	非適用	携帯形および移動形のRF通信機器は、『エアーフィットユニット』のどんな部分に対しても、送信機の周波数に適用される式から計算された推奨分離距離より近い所で使用することが望ましい。 推奨分離距離 非適用 $d=1.2\sqrt{P}$ 80MHz~800MHz $d=2.3\sqrt{P}$ 800MHz~2.5GHz ここで、Pは、送信機の最大出力定格で単位はワット(W)で、送信機製造業者が指定したもの、dは、推奨分離距離で単位はメートル(m)である。 固定のRF送信機からの電磁界強度は、電磁気の現地調査a)によって決定されるが、これは各周波数範囲b)における適合レベル未満であることが望ましい。 干渉が、次の記号でマークされた機器の近くで生じるかもしれません。 
放射RF IEC 61000-4-3	3V/m 80MHz~2.5GHz	3V/m	備考1 80MHzおよび800MHzにおいては、より高い周波数範囲を適用する。 備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するとは限らない。電磁気の伝搬は、構造、物体および人々からの吸収および反射によって影響される。 a) 固定送信機、例えば、無線(携帯/コードレス)電話基地局および陸上移動無線、AMおよびFMラジオ放送並びにTV放送からの電磁界強度は、理論上、正確には予測できない。固定のRF送信機に起因する電磁環境を評価するためには、電磁気の現地調査が考慮されることが望ましい。『エアーフィットユニット』が使用される場所の測定電磁界強度が、適用されるRF適合性上記のレベルを超過する場合、『エアーフィットユニット』は、正常通常動作を検証するために観察されることが望ましい。異常な性能が観察される場合、追加の手段、例えば、『エアーフィットユニット』の向きまたは場所を変えることが必要かもしれない。 b) 周波数範囲150kHz~80MHzで、電磁界強度は3V/m未満であることが望ましい。

携帯形および移動形RF通信機器と、『エアーフィットユニット』との間の推奨分離距離

『エアーフィットユニット』は、放射RF妨害が制御される電磁環境内での使用が意図されている。『エアーフィットユニット』の顧客または使用者は、携帯形および移動形のRF通信機器(送信機)と、『エアーフィットユニット』との間の最小距離を維持することによって、電磁干渉の防止を支援できる。最小距離は、下記に推奨されるように、通信機器の最大出力に従うものとする。

送信機の 最大定格出力 W	送信機の周波数の基づく分離距離 m		
	150kHz~80MHz $d=1.2\sqrt{P}$	80MHz~800MHz $d=1.2\sqrt{P}$	800MHz~2.5GHz $d=2.3\sqrt{P}$
0.01		0.12	0.23
0.1		0.38	0.73
1	非適用	1.2	2.3
10		3.8	7.3
100		12	23

上に記されていない最大出力定格の送信機については、メートル(m)単位の推奨分離距離dは、送信機の周波数に適用される式を使用して決定できる。ここで、Pは、単位がワット(W)の送信機の最大出力定格であり送信機製造業者が指定するものである。

備考1 80MHzおよび800MHzにおいては、より高い周波数範囲を適用する。

備考2 これらの指針は、すべての状況に適用するものとは限らない。電磁気の伝搬は、構造、物体および人々からの吸収および反射によって影響される。

12 製品仕様

本体の寸法	幅110mm×奥行き93mm×高さ50mm
本体の質量	約180g(電池は含まない)
定格入力	DC2.4V(単三形ニッケル水素電池2本) またはDC3.0V(単三形アルカリ電池2本)
電撃に対する保護の形式および程度	内部電源機器 BF形装着部
周囲温度	10°C~30°C
湿度	30%~75%
気圧	700hPa~1060hPa

運送・保管条件 保管温度 0°C~40°C 保管湿度 0%~80% 結露なきこと 気圧700hPa~1060hPa

※予告なく製品の仕様が変更になる場合があります。※本体の保証期間は、ご購入日より1年間です。保証についての詳細は、添付の保証書兼安全事項説明記録をご参照ください。※製品の品質には万全を期しておりますが、万一不良等、お気づきの点がございましたら、当社お客様窓口までご連絡ください。

13 アフターサービスについて

13-1 修理の内容

1)当社の各営業所に付属する修理作業所における修理の範囲

本社に付属する修理作業所に転送します。

2)本社に付属する修理作業所における修理の範囲

製造業者と連携してトラブルの原因を究明し部品の交換を行います。

3)製造業者での修理

前記2)によって究明されたトラブル原因の内容によって、あるいは前記2)による部品交換によっても解消しないトラブルのある場合には、製造業者に修理作業を依頼します。

13-2 メーカーからのお願い

メーカーにお送りいただく際には、故障等の原因を究明するため、使用していただいた状態のまま、下記の各部品の材質を確認のうえ、消毒等の適切な処置を行ったうえお送りください。特に感染の疑いがある場合は適切に処置を行い、感染対策をお願いします。

本体	一般電気部品、ABS
エアーパッド	ポリウレタン

13-3 修理 問い合わせ先

お客様窓口 TEL.0800-222-6122(通話料無料)

受付時間:9時~17時(平日)

※土日、祝日、年末年始を除く